

北青会

HOKU SEI KAI



AUG. 2011. EDITION 207
FREE MAGAZINE

★★★★★leadership&pioneership★★★★★

今期テーマ

「勇往邁進」

— 新たな一步を踏み出す —

社団法人 北九州青年経営者会議



〒806-0006
北九州市八幡西区屋敷2丁目14-34
TEL(093)863-0157
FAX(093)863-0404
E-mail : mail@hokuseikai.com
URL : http://www.hokuseikai.com



会長挨拶

第51期会長 上野 秀 信
(51期)

4月の会長就任以来、関係諸団体の皆様方、行政の皆様方、地域の皆様方におかれましては当会の活動にご理解、ご協力を賜り心より御礼申し上げます。

金を被災地に届けるべく、北青会の継続事業に加えて新たな支援事業を遂行しているところであります。

さて、「勇往邁進」をテーマに掲げてスタート致しました51期も早5ヶ月が過ぎようとしています。奇しくも東日本大震災発生からも5ヶ月が過ぎました。

去る7月8日に東日本大震災チャリティー事業三弾といたしまして、初代イラク復興業務支援隊長を務められ、現在は参議院議員の佐藤正久氏のチャリティー講演会を開催させて頂いていただきました。

被災地各所は、まだまだ復興のめどが立たない状況であります。

『私たちが守るべきもの』と『真のリーダーとは』をテーマに被災地の現状や被災地で活動される自衛隊員の現実、また非常時におけるリーダーの心構え等ご講演いただきました。被災地の現状をお話いただいた場面ではご来場いただいた方々が思わず目頭を押さえるほどの講演内容でした。

また、福島原発においては、収束の目処も立たないまま放射能の汚染が懸念される深刻な常態が続いております。

この事業にご賛同いただきました関係諸団

その影響は日本経済にも計り知れない損失を与え、政治の混乱も垣間見える中で、被災地の復興は未だに進んでおりません。

我々、北青会は何とか被災地の方々にお役に立ちたいとの思いで、今期は震災復興支援の年として義援

我々、北青会は何とか被災地の方々にお役に立ちたいとの思いで、今期は震災復興支援の年として義援

この事業にご賛同いただきました関係諸団

我々、北青会は何とか被災地の方々にお役に立ちたいとの思いで、今期は震災復興支援の年として義援

この事業にご賛同いただきました関係諸団

体の皆様、また大変暑い中ご参加いただきました市民の皆様には心より御礼申し上げます。この講演会で得ました収益は義援金として被災地の方々に届けさせていただきます。

事業として、夏のコミュニケーション事業、海辺の教室、秋にかけては『起業祭おどり』、年末には『ヤングサリタ2011』と北青会の柱になる事業も目白押しです。今後とも私達北青会にご期待いただきたいと思います。そして、我々の活動を通じて、地元の発展、被災地の復興に少しでもお役に立てればと考えております。



4月例会

事務局次長 上野 将之(54期)

平成23年4月13日、千草ホテルにおいて51期総会が開催されました。出席者は45名でした。多くの会員の出席がありました。総会は今年一年の北青会の活動を決定する大事な行事ですので、会員全員の参加とならなかったことは少し残念です。

総会は議長伊藤副会長の開会宣言により始まり、まず、阿部副会長より平成22年度事業報告並びに収支決算報告がなされました。監事の末松OBによる監査報告の後、上記議案を議場に諮り全会一致で承認されました。引き続き、上野会長



より平成23年度事業計画案、松尾専務理事より平成23年度予算案について報告がなされ、これらも全会一致で承認可決されました。第5号議案「前期繰越金の変動に伴う予算の理事会権限による変更にかかる事前承認の件」第6号議案「社団法人会計準拠のため理事会権限による予算の変更にかかる事前承認の件」について、全会一致で承認され無事総会を終了することができました。

本総会で決議された内容を基に1年間北青会活動が行われていきます。年度末に笑って一年を振り返ることができるよう、会員一丸となつて一つ一つの事業をこなして行きましょう。

最後になりましたが、お忙しい中、本総会にご出席いただきました監事の末松OB並びにスムーズな議事進行にご協力いただいた会員の皆様、どうもありがとうございました。

5月例会

例会運営委員会 白石 進(53期)

去る5月18日、5月度例会が北九州ハイッで開催されました。北青会の長い歴史の中ではじめて北九州ハイッでの開催となり会員一同いつもにもまして新鮮な気持ちで例会に臨んでいるようでした。そんな例会の講師をお勤めいただきましたのは日本銀行北九州支店 支店長 長野聡様でした。長野支店長は前期から当会へご縁をいただき、50期の例会講師、50周年の座談会に引き続き今回で3度目のお話となりました。

今回は「震災後の北九州経済」をテーマに熱くお話いただきました。震災の影響が北九州経済にどのように影響するのか、我々青年経営者はこの難局をどのように乗り越えるべきかなど大変詳しくお話をいただきました。また、第2部では『副都心黒崎の活性化のための提案』と題し、黒崎の問題に



ついて新しい角度から様々な提案を頂きました。なかでも『黒崎地区は日本一育児のしやすい街をめざすべき』とのご提案は大変興味深いものでした。講演終了後は質問が絶えず、時間の関係上やむなく質問を打ち切るほどでした。今回ご講演をいただきました長野支店長は残念ながら転勤されましたが、今後も日本銀行の方には是非当会とのご縁をお持ちいただき、再度例会の講師としてお招きしたいと思っております。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

九州国際大学の齋藤教授を講師としてお招きし、『経営者の条件』という演題でドラッカーの経営哲学を分かりやすく、そしてユーモアたっぷりにお話していただき、あつという間の1時間でした。また、委員会報告もいつもに増して熱を帯びた内容で、最後には名刺交換会の時間を設け、会場で積極的な名刺交換が行われました。限られた時間の中でしたが、オプザバーの皆様は北青会をアピールできたのではないのでしょうか。

これを機に、お一人でも多くの方に、北青会の魅力を感じていただき、ご入会いただければ幸いです。会員の皆様にはオプザバーの方への継続的なフォローをお願いいたします。最後になりますが、拡大

6月例会

活性化委員会 副委員長 永友 稔(57期)



例会にご協力いただきましたOBの先輩方、現役会員の皆様、本当にありがとうございました。

「佐藤正久講演会」を終えて

副実行委員長 阿部

達(52期)



去る7月8日(金)午後7時より、当会現役・同OB会共催による、東日本チャリティー事業第3弾「佐藤正久講演会」を行いました。

佐藤正久様(以下敬称につきましては、佐藤様本人と当会との約束によりまして隊長とさせていただきます)は、イラク先遣隊長、復興業務支援隊初代隊長として自衛隊でご活躍され「ヒゲの隊長」として知られております。現在自衛隊を退官され、参議院議員としてご活躍されております。佐藤隊長ご自身が福島県の出身であり、自衛隊の皆様と深い絆をお持ちでいらつしやいますので、おもに現地で自衛隊の活躍を中心に、被災地の様子や現地での実情について、『私たちが守るべきもの』のリーダーとは』をテーマに熱く語っていただきました。



・現地では、極限なまで過酷な状況に耐え忍びながら、ご活躍されている自衛隊の活動内容と、自衛隊の活動を通じて被災

された多くの方々が希望を感じている現実、その様々なエピソードを伺ってゆくうちに、思わず目頭が熱くなりました。

隊員の皆様一人一人が自分のことは全く省みず、国家の一大事に東北の被災された皆様の為、現地の「戦場」で戦っているお姿が、佐藤隊長のお話を通じて伝わってまいります。来場された多くのお客様は、現地以外ではほとんど知られることのないその内容に驚愕し、会場内全体が感動と感謝の気持ちで満ちていきました。会場内の雰囲気は、やがて大きな一体感に包まれました。講演終了時にご来場いただきました皆様のお顔を拝見すると講演会を実施した大きな意味を、改めてご来場されたお客様に教えていただきました。

佐藤隊長の素晴らしい講演と、隊長との結び付けてくださった白石OB、現役の私達の背中を大きく押してくださったOB会の皆様に深く感謝申し上げます。

今回は東日本チャリティー事業第3弾として講演会を開催させていただきましたが当会は今年度いっぱい息の長い支援活動を行っていく所存でございます。変わらぬご支援を皆様方へ心よりお願い申し上げます。

最後に、東北の被災された皆様「不死鳥のように羽ばたく事」を、心より願っております。



防犯パトロール

地域交流委員会委員長 松田

正(52期)

平成23年5月17日(火)に今期1回目の防犯パトロールを行いました。

49期から始まったこの事業も3年目を迎えて、今期より新たな取り組みとして清掃活動を同時に行うようになりました。私たちが暮らす北九州市は『環境モデル都市』という名のもとに街全体で様々な取り組みを行い、全国的にも高い評価をいただいております。

私たち会員も昨年の50周年事業を通し



て、環境やエコに対する認識を高め、そして多くのことを学びました。その中にはす

ぐにできることや、時間を掛けなければできないことなど様々ありましたが、そのほとんどが一人ひとりの心がけで成果が出てくるものだと気がつきました。

防犯パトロールは即効性よりも継続して行うことが大切であり、すぐには成果として見えてくるものではないかもしれませんが、しかし私たち北青会は、長い時間をかけて行ってきた様々なことが今成果として見えるようになりました。この事業も時間をかけて続けていかなければならないものであり、成果として見えてくるのはまだまだ先のことでしょう。清掃活動はすぐに成果として見えるように思いますが、やはり続けていくことが大切だとおもいます。今すぐにできることを見つけて実行し、そして続けていく。皆でこの意識を持ってこの事業を続けていきたいと思います。

最後になりましたが、今回のパトロールは事故やトラブルもなく無事に終えることができました。ご参加いただきました会員の皆様本当に有難うございました。次回も参加よろしく願います。



OB・現役親睦ゴルフ大会

活性化委員会 重光浩臣(59期)

5月25日(水)に親睦ゴルフ大会が西日本カントリークラブにて開催されました。参加人数は40名と多くの方に参加していただきました。ありがとうございました。

もがんばりますので皆様お許しください。そして、抽選していただいた田中前会長ありがとうございました。大事に使わせていただきます。

天候は晴天に恵まれ少し暑いと感じるほどの気候でしたが、木々に囲まれて気持ちの良いプレーができたのではないのでしょうか。また、組み合わせもOBの先輩と現役会員の混合で、いつもはお酒の席でしか顔を合わせない？OBの先輩や現役会員ですが、ゴルフを通して意外な一面に会えたことと思います。

さて、今回の親睦ゴルフ大会ですが「50期ゴルフ会300回記念大会」「50期ゴルフ会取組戦」「51期第一回ゴルフ会」と併催となっており、多数の賞があり表彰式は大盛り上がりでした。

それと、私事ですが、33位だったのですが「50期ゴルフ会300回記念大会」の賞品をいただきました。親睦ゴルフ大会の担当委員であり、ゴルフ会の幹事なのに良いのかな？...今後



ゴルフ会300回記念大会

幹事 福島 寛(55期)

去る5月25日、ゴルフ会大会を見事制したのは60期の300回記念大会が、51期OB・現役親睦ゴルフ大会と併せて開催されました。また、今回は50期取り切り戦、51期第1回ゴルフ会も併せて開催され大変にぎやかなゴルフ会となりました。

今回300回目を迎えたゴルフ会ですが会報誌によると北青会が設立した昭和36年当初より開催されていたそうです。このように大変歴史のあるゴルフ会を続けてくださった歴代幹事の先輩方に感謝の念を持ちながら今回ラウンドさせていただきました。

そのような中300回記念大会を見事制したのは60期の300回記念大会が、51期OB・現役親睦ゴルフ大会と併せて開催されました。また、今回は50期取り切り戦、51期第1回ゴルフ会も併せて開催され大変にぎやかなゴルフ会となりました。



会員の皆様本当にありがとうございました。

最後にになりましたが、当日大変お忙しい中ご参加いただきましたOBの先輩方、現役会員の皆様本当にありがとうございました。

献血

社会貢献委員会 塚本有亮(64期)

5月26日木曜日に、相生町の赤十字血液センターにて、今期1回目の献血を実施させていただきました。

当日は、生憎の雨の中、会員やOBの先輩方を始め、大勢の皆様にご協力いただきました。

また、前日には、OB、現役親睦ゴルフ大会及び第300回記念ゴルフ会があり、皆様お疲れの所、たくさんの方に参加して頂き、北青会の力強さを感じました。

皆様もご存知の通り、献血は、社会貢献活動です。特に今年は大震災の影響があり断続的な血液不足が懸念されており、今後とも北青会の「友と友との絆」を最大限に活かしながら、献血を通して、社会貢献していきましよう。これからも御協力のほど宜しくお願いします。

新入会員 挨拶

堀田圭之介



6月より入会致しました堀田と申します。

会員期別は56期、所属は活性化委員会です。

今回、歴史と伝統ある北青会に入会するにあたり自分なりに出来るだけ、行事に参加し今までの人生で得ることの出来なかった経験、友との出会いをテーマに北青会活動に励みたいと思っています。

至らない点が沢山あると思いますが、皆様宜しくお願いいたします。

味取会

幹事 上野 将之(54期)

味取会幹事の54期上野将之です。

味取会は、毎月20日にOBの先輩方と現役会員で美味しい料理に舌鼓を打ちながら、楽しい会話に花を咲かせるという会です。私は、平成23年4月にオブザーバーとして初めて味取会に参加させて頂きましたが、このような楽しい会ならば今後参加したいと思い、すぐ入会を決めました。その場で幹事を引き受けてしまったのは少々勇み足であった気もしますが・・・入会して1回目、幹事として1回目の味取会は、平成23年5月20日に黒崎の南大門で行いました。いざ味取会が始まると、幹事の事はほったらかしにして、美味しいお肉と楽しい会話に夢中になってしまい、楽しい時間は瞬く間に過ぎてしまいました。

ところで、現在の味取会ですが、現役会員が少なくなっています。こんなに楽しい会なのになぜ？現役会員の皆さん！まずは、オブザーバーという形でOKですので、是非、一度ご参加ください。参加すれば、私がいかに楽しさもわかっていただけたと思います。皆様方のご参加お待ちしております。

活動内容

4月

- 2日(土) 聖小崎ホーム お花見と模擬店
(聖小崎ホーム園庭)【阿部・三木・笠】
- 4日(月) 社会貢献委員会(焼肉 山之口)
- 5日(火) 副都心黒崎開発推進会議 常任幹事会
【上野秀信】
- 5日(火) 三役会 (事務局)
- 6日(水) 役員会 (事務局)
- 7日(木) 地域交流委員会 (事務局)
- 8日(金) 例会運営委員会 (事務局)
- 12日(火) まつり起業祭八幡2011 企画会議
(八幡東区役所)【伊藤】
- 13日(水) 第595回例会(総会)(千草ホテル)
- 15日(金) 活性化委員会(事務局)
- 19日(火) 味取会(八幡西旅館)
- 21日(木) 起業祭おどり実行委員会(事務局)
- 22日(金) 八幡西安全・安心推進連合会 (八幡西警察署)
意見交換会 (ホテルクラウンパレス)
- 22日(金) もったいない総研第1回委員会(KPECサロン)
【坂上・中西・藤吉OB】
- 27日(水) コムシティ再生のあり方検討会(北九州市役所)
【阿部】

5月

- 10日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会
(黒崎市民センター)【上野秀信】
- 10日(火) 三役会(事務局)
- 11日(水) 福岡ひびき経営大学 第一回講義
(福岡ひびき信用金庫)【三役】
- 11日(水) 役員会(事務局)
- 16日(木) ゴルフ練習会(小嶺ゴルフパーク)
- 17日(火) 防犯パトロール(黒崎ベディストリアンデッキ集合)
- 18日(水) コムシティ再生のあり方検討会(北九州市役所)
【阿部】
- 18日(水) 第596回例会(北九州ハイツ)
- 20日(金) 第一回味取会(南大門)
- 21日(土) 北九州国際交流団体ネットワーク2011年度総会
(九州国際センター)【上野秀信・阿部】
- 23日(月) 黒崎地区中心市街地活性化協議会
(ニューハートピア)【阿部】
- 23日(月) 地域交流委員会(事務局)
- 25日(水) OB・現役親睦ゴルフ大会・チャリティーゴルフ大会
- 25日(水) まつり起業祭八幡2011 企画会議
(八幡東区役所)【伊藤泰昭】
- 26日(木) 起業祭おどり実行委員会(八幡東区役所)
- 27日(金) (公財)北九州活性化協議会第一回理事会
(商工貿易会館)【上野秀信】

6月

- 1日(水) 三役会(事務局)
- 7日(火) 北九州空港振興協議会 理事会
(毎日西部会館)【上野秀信】
- 7日(火) 「佐藤正久講演会」実行委員会 (事務局)
- 8日(水) 第597回例会(千草ホテル)
- 14日(火) 副都心黒崎開発推進会議常任幹事会
(黒崎市民センター)【上野秀信】
- 14日(火) 社会貢献委員会(事務局)
- 15日(水) 合同委員会(事務局)
- 15日(水) まつり起業祭八幡2011 企画会議
(八幡東区役所)【伊藤泰昭】
- 17日(金) 福岡ひびき経営大学 第一回講義
(福岡ひびき信用金庫)
- 20日(月) ギャヴァンツ北九州後援会 理事会・総会
(毎日西部会館)【上野】
- 20日(月) 「佐藤正久講演会」実行委員会 (事務局)
- 20日(月) 味取会(喰い鍋や)
- 21日(火) 地域交流委員会(事務局)
- 23日(水) もったいない総研委員会(商工貿易会館)
【坂上・中西】
- 23日(木) 起業祭おどり実行委員会(八幡東区役所)
- 24日(金) 八幡夢みらい協議会幹事会
(福岡ひびき信用金庫)【坂上・中西】
- 26日(日) 北九州市社会福祉協議会
生涯現役夢追込入式 (国際会議場)【阿部】
- 28日(火) (財)北九州国際交流協会 理事会
(国際村交流センター)【上野】
- 29日(水) コムシティ再生のあり方検討会(コムシティ7階)

北青会会員募集中!

北青会では、20歳から40歳までの若手経営者の入会を随時募集しております。本会の目的はリーダーシップ及びパイオニアシップを基調とする青年経営者の一般的訓練、社会への奉仕、会員と地域との相互信頼の構築を目的としています。

今年50周年を迎え、今後も60年、70年と永続的に発展させていくためには新しく若い「今時のリーダー」を必要としています。

毎月の例会では、オブザーバー参加も随時承っておりますので、是非一度ご参加いただき北青会の魅力を体験していただきたいと思います。

活性化委員会は今期もより多くの方にご入会いただけるよう頑張りますので、ご協力よろしくお願いいたします。

編集後記

残暑お見舞い申し上げます。

今年は6月始めから暑く、梅雨も早いなど天候が不順でしたが、最近になり非常に厳しい暑さとなっております。このように暑い日はきれいな川につかり鮎を釣るのが一番です。鮎釣り行きたいなあ…。

広報メディア委員会 K・F

(社)北九州青年経営者会議東日本大震災復興支援 第5弾

東日本大震災復興支援チャリティフェスタ

2011.9.11日 11:00▶16:00

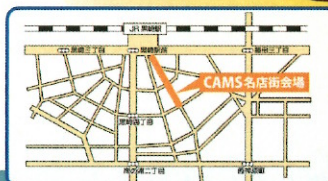
黒崎 CAMS 名店街

当日は、東日本名物「芋煮」をはじめ「浪花やきそば」「油麴井」も販売します。

会場一帯に募金箱を設置しています

東日本大震災復興チャリティ募金

東日本大震災復興の足掛かりの一つとして、市民の皆様の協力も必要です。



(社)北九州青年経営者会議(通称:北青会)とは

(社)北九州青年経営者会議(通称:北青会)は、20歳から40歳までの北九州市内若手経営者の団体です。昭和40年に結成されたこの会はリーダーシップ及びパイオニアシップを基調とし、青年経営者の一般的訓練、社会への奉仕、会員相互の信頼など、さまざまな活動・事業を通して、北九州の明るい未来を創出しています。

青年12月には一般家庭や児童養護施設より事前にプレゼントをお預かりして、サンタクロースやサンタクロース見習いのサンタに扮した北青会会員やボランティアスタッフが、子ども達に夢とともにプレゼントを届ける「ヤングサンタ」活動や定期的に献血や地域の安全パトロールなど、地域活性化と社会福祉への貢献を実現するための活動と、地域社会の発展の推進、さらに一般市民及び若手経営者を対象として行う研修会の実施等として、活動の発展とともにリーダーシップ及びパイオニアシップを磨き、地域社会の活性化を図ることを目的とし、活動を行っています。

北青会

私たちは決して忘れない!!

「復興するその時まで、被災された方々の心が癒されるまで、元気な日本を取り戻すまで、私たちに何ができるか、何をすべきか。しっかりと考え、着実に実行し、微力でも力になりたい」

今回イベントで売り上がった売上金は、東日本大震災の復興支援の義援金に充てさせていただきます。

主催 (社)北九州青年経営者会議(北青会)

後援 北九州市・福岡ひびき信用金庫

共催 黒崎CAMS名店街・その他賛助協賛してくださる団体

この印刷物は株式会社小田田印刷株式会社の協力で作成しました。